

授業科目 車いす・シーティング実習

| | | | | | |
|---|---------------------|--|---|-----------|---|
| 【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄、高橋 良明 | | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 義肢 |
| | | 開講時期 | 後期 | 必修選択 | 選択 |
| | | 単位数 | 2 | 時間数 | 60 |
| 【カリキュラムポリシーとの関連性】 | | | | | |
| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 | |
| ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | |
| 【概要・一般目標：G10】 車いす / シーティングの製作適合に必要な姿勢の観察方法、姿勢の評価方法、採寸・採型技術について学び、車いす / シーティングの適合技術の基礎的な知識や技術を体得する。 | | | | | |
| 【学習目標・行動目標：SBO】 | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 正しい姿勢を評価することができる。 3. 車いす / シーティングの処方及び製作に必要な情報、評価方法を実践し、カルテへの記入ができる。 4. 採寸および採型をすることができる。 5. 車いす / シーティングの部品の機能を理解し、適切に扱うことができる。 6. 姿勢・座位の評価をし、ビーズで採型ができる。 7. 車いす / シーティングを適切に使用、評価とアライメントの評価が実践できる。 | | | | | |
| 回数 | 授業計画・学習の主題 | | | SBO 番号 | 学習方法・学習課題 備考・担当教員 |
| 1 | ガイダンス | | | | 説明 |
| 2 | 健常者の基本姿勢と評価 | | | 2 | 実習 |
| 3 | 座位姿勢の評価・実習 | | | 2、7 | 実習 |
| 4 | 車いす / シーティングの座圧評価実習 | | | 2、7 | 実習 |
| 5 | クッションによる姿勢変化と評価 | | | 2、7 | 実習 |
| 6 | マット評価・実習 | | | 2、3、4 | 実習 |
| 7 | ビーズ採型・実習・評価実習 | | | 1～7 | 実習 |
| 8 | 各部のポジショニング・まとめ | | | 1～7 | 実習 |
| 【使用図書】 | | <書名> | <著者名> | <発行所> | <発行年・価格 他> |
| 教科書 (必ず購入する書籍) | | 小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす | 編集 日本リハビリテーション 工学協会、SIG 姿勢保持 | 医学書院 | 2007・4,700円＋税 |
| 参考書 | | からだにやさしい車いす 車椅子 のすすめ 車椅子ハンドブック 車いす・シーティング(仮名) | 著 Bengt Engstron、訳 高 三輪書店 橋正樹、中村勝代 監修 日本車いすシーティン グ協会 | はる書房 | 1997・2,718円＋税 2011・この教科書は現在 (2010.12) 編集中のため、 タイトル、価格は未定 |
| その他の資料 | | | | | |
| 【評価方法】 実習レポート80%、態度20% | | 【履修上の留意点】 原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。 | | | |